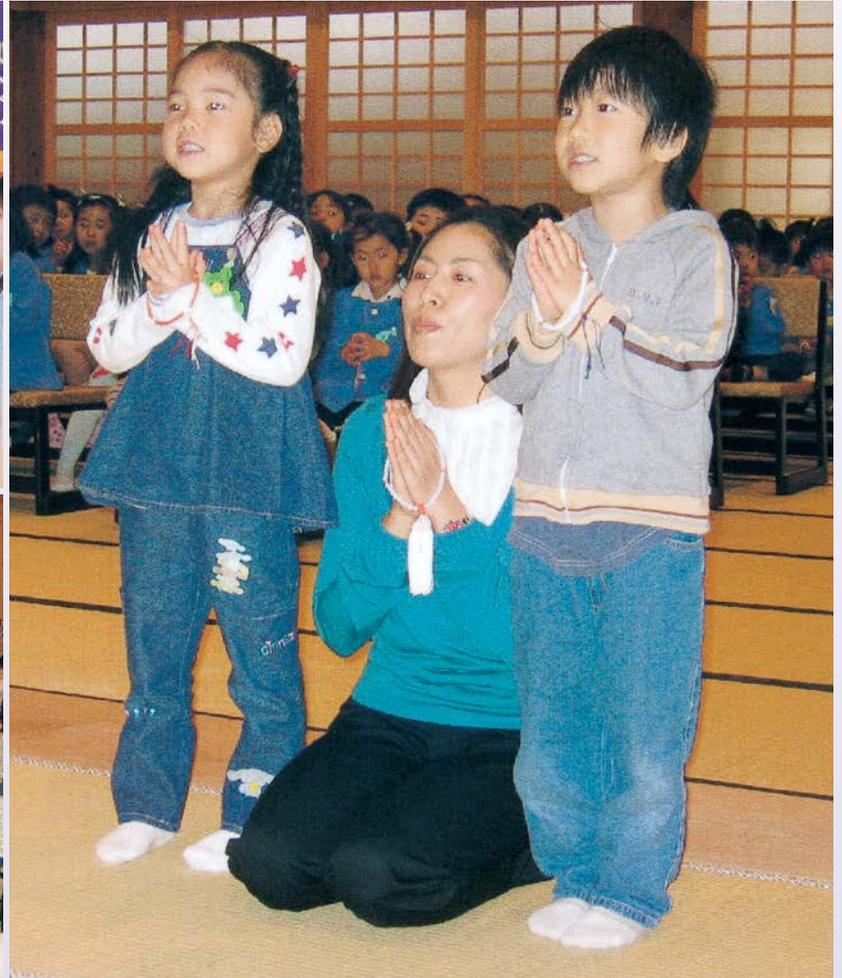


おたる 西別院だより

報 恩 講 号



園児本堂参拝

ご門主様 親鸞聖人750回大遠忌法要
ご親修 本堂修復落成慶讃法要

平成18年 **10月10日**(火)

小樽別院報恩講法要は10月13日(金)より16日(月)まで

教化団体・お講
報 恩 講

10月14日(土)	仏教婦人会(於 小樽別院)
10月中旬	仏教壮年会(於 小樽別院)
11月初旬	樹心会・唯信講(於 奥沢説教所)
11月中	法友会(於 新光説教所)
11月中	彰心会(於 若竹説教所)

10月9日(月)より18日(水)まで月忌参詣をお休みさせていただきます。

「ほんとう」を聞く



北海道教区空知北組西林寺
平成十八年 報恩講布教使

小林 義教

先日、毎日新聞の「天声人語」に、公立小学校の生徒を対象に実施した学力調査の結果を取り上げた文章が掲載されていました。地球と太陽との関係についての設問の解答として、「太陽が地球の周りを回っている」として、「42%の生徒が答え、太陽が沈む方向について正答の西は73%、東が15%、南との回答も、」

も2%あり、都市部ほど正答率が下がる傾向であったとのことでした。

さて、この記事を紹介させていただいたのは、ここで小学生の学力問題などを述べたいからではありません。私はこの記事を読んで、いささか奇妙な考えが頭に浮かんだのです。「ほんとうのことを知らなくても普通に生活できる…、それなりの人生を過ごしていける」と。しかし、「ほんとう」のことを知らずに終える自分の人生を想像すると、思わず背筋がゾツとしたことでもありました。みんな、それぞれに豊かな人生を求めているはずですが、でも、豊かな人生はモノやお金や学力で得られるものではなく、「ほんとう」

のことを知り、「ほんとう」のなかで充実して生き抜くところに有るように思います。「ほんとう」とは、私が正しいと考えてもあなたにとっては間違いに見えたり、あなたの嬉しいことが私には嫌なことであったりするものではありません。私たちの思いやはからいをこえて、すべてに等しくはたらく真実・真理・法則というものです。

親鸞聖人は生涯をかけて、阿弥陀さまという真実に出会った喜びと尊さを、私に伝えてくださいます。それは、欲望に走りまわされ、「ほんとう」のことを知らずに人生を過ごす私のための教えであるからです。聖人は「あなたの人生を決して虚しく過ごさせはしない」と願い、はたらきかけてくださっている阿弥陀さまとの出会いこそが、私の人生の「ほんとう」の意味（生きがい）なのですとお説きくださいます。

報恩講について



報恩講とは、浄土真宗のみ教えを開き私達にお示し下さった宗祖親鸞聖人のご恩徳を偲んで報恩のまことを捧げる法要です。

京都のご本山では毎年一月九日より聖人の御正忌（祥月命日）の一月十六日までの七昼夜、法要が勤まります。

また、各お寺では一般に、ご本山の法要に先立って勤めるならわしがあり、これを「お取り越し」とか「お引きあげ」と呼びます。

小樽別院では、毎年十月十二日から十六日（今年のご親修法

要のため十三日から十六日まで修行）まで五日間報恩講をおつとめさせていただきます。

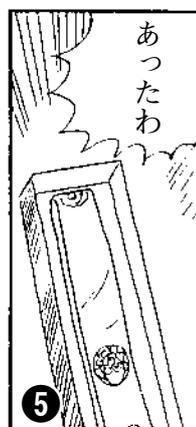
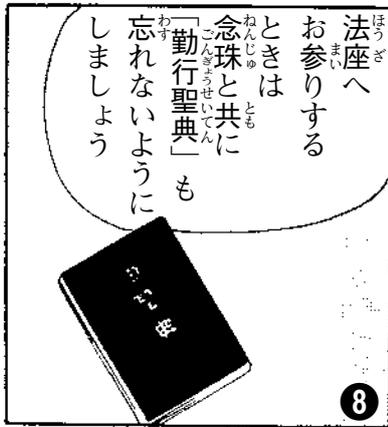
先祖のご命日のお参りや、年忌法要のお参りも大切ですが、せっかく浄土真宗の門徒としてご縁をいただいたからには、聖人のご遺徳を讃える報恩講にお参りさせていただき、できれば各ご家庭でも報恩講をお勤めさせていただきたいものです。



◆宗祖親鸞聖人報恩講法要日程表◆

期日	時間	法要・行事	布教（ご法話）
十三日（金）	十三時三十分 十八時	○速夜法要 御伝鈔上巻拝読 ○初夜法要 祖徳讃仰	布教一席 小林師
十四日（土）	六時三十分 十時 十三時三十分 十八時	○晨朝（正信偈行譜六首引） 和讃「尊者阿難」 ○日中法要 おとぎ ○大速夜法要 御俗姓拝読 ○物故者追悼法要 ○初夜法要 祖徳讃仰	崇敬法中（三十分） 布教一席 小林師 布教一席 小林師
十五日（日）	六時三十分 十時 十二時 十三時三十分 十八時	○晨朝（正信偈行譜六首引） 和讃「尊者阿難」 ○日中法要 おとぎ ○大速夜法要 御俗姓拝読 ○物故者追悼法要 ○初夜法要 祖徳讃仰	布教一席 小林師 布教一席 小林師 崇敬法中（三十分） 布教一席 小林師
十六日（月）	六時三十分 十時	○晨朝（正信偈行譜六首引） 和讃「弥陀成仏」 ○満日中法要 代表焼香・御礼言上	布教一席 小林師

まい とき お参りの時のたしなみ





仏事には式章を身に
つけてお参りしましょう



ご門主様もんしゅご親修しんしゅう法要のご案内

このたび西本願寺ご門主様ご親修により、「親鸞聖人七百五十回大遠忌法要・本堂修復落成慶讃法要」を左記の通り修行いたします。

つきましては、門信徒の皆様のご参拝をいただき、このご法要を賑々しく勤修いたしたく、五十年に一度のこのご勝縁に是非ともご参拝下さいますようご案内申し上げます。

記

■期 日：二〇〇六（平成十八）年十月十日（火）

◇ご親修法要 午後一時 於本願寺小樽別院本堂
（正午より受付いたします）

◇記念祝賀会 午後六時（午後五時より受付いたします）

会場

ヒルトン小樽五階樹林の間

会費

お一人様一万円（当日会場にて申し受けます）

■日程

時間	法要・行事	備考
九時三十分	ご門主様小樽別院御着	
十時三十分	帰敬式（おかみそり）	於 本堂 ご門主様ご導師
十二時	受付	
十三時	庭儀（稚児行列） 親鸞聖人七百五十回大遠忌法要 本堂修復落成慶讃法要	双葉高校く小樽別院 於 本堂 ご門主様ご親修 「正信念仏偈作法」
十五時	ご親教	
十六時	記念布教（滋賀県 瑕丘大愚師） 記念式典	於 本堂
十六時三十分	記念式典終了	於 本堂 ご門主様ご臨席
十七時	ご門主様小樽別院御発	
十八時	記念祝賀会	於 ヒルトン小樽 ご門主様ご臨席
二十時	記念祝賀会終了	



ご本堂御修復通信



国道側にきれいなお庭ができました



塗装工事のためシートでおおわれた会館



塗装工事が終わり足場を外すのみとなった会館



伝道掲示板が設置されました（毎月2回書きかえます）

葬儀

株式会社 **博禮社**

〒047-0024 小樽市花園3-25-15

電話(代表)23-0246番

■24時間営業■

寺院用荘厳仏具から家庭用仏壇仏具まで

創業天保元年 伝統工芸 京仏壇・京仏具

京都本店
東京地店



若林

仙台店
近江草津店
福岡営業所

札幌店 札幌市中央区南19条西9丁目 0120-37-8585

〔日曜定休 9:00~17:30〕

<http://www.wakabayashi.co.jp/>

研修会に参加して

竹脇 義洋

「御同朋の社会」実現のために」ともにいのち輝く世界へ」の新スローガンのもと、六月二十三日に京都より中央基幹運動推進相談員の季平博昭師をお迎えして、小樽別院本堂で基幹運動研修会が開催されました。

お話の内容は大きく分けて二つの部分から成り立っていました。

一つは神戸児童連続殺傷事件を引き起こした少年の「透明な存在」



という言葉からの問題提起です。

体が「帰る」だけの家（ハウス）と心の「還る」家（ホーム）の違いから、お寺のあり方を問う内容でした。子どもを含め我々一人一人が必要とし、必要とされる場所があるか、またお寺はそういう内容存在になれているかという内容でした。

二つめに、現代の流行歌にも大事なメッセージが込められているという内容でした。中島みゆきの「命の別名」と、さだまさしの「人生の贈り物」という歌を聴きながら、歌詞に込められたいのちのこと・生きるということについてお話いただきました。

最後に、自分を愛することができなければ、他人をも愛せない。毎日を後悔で終わらせないため、自分の命を自分の色で精一杯に生き抜くことが大切というお話しうなずかされました。

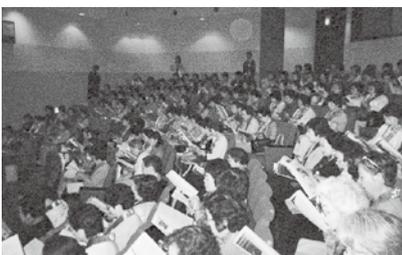
仏婦大会を終えて

辻井百合子

平成18年6月27日 第34回後志組仏教婦人大会及び親鸞聖人750回大遠忌ご消息披露法要が、岩宇地区担当岩内荒井記念美術館にて19カ寺202名の参加にて執り行われました。

今年のテーマは家族みんなで「ごめんなさい。ありがとう」の言葉る生活をしましょう」でした。ご講師に北海道教区教務所長様をお迎えし、テーマに添ったお話しを頂きました。

大変良いお話で心に染み込んでいきました。また担当組のお寺さん達による寸劇「佐賀のがばいばあちゃん」も簡単なセットと短い時間ながらもとても楽しく、本当の「人間の幸せ」について色々考えさせられました。



今の世の中、お金を中心に回り過ぎていような気がします。あの「がばいばあちゃん」のように知恵とユーモアを、そしてすべてのものに「ごめんなさい。ありがとう」と言う気持ちをもつて子育て出来たら、毎日テレビや新聞をにぎわしている殺伐とした事件も無くなるのではないのでしょうか。

午後からはご消息披露法要が行われましたが、この事も私にとつてはじめてのご縁でございました。開式の辞から閉式の辞まで厳かに執り行われ、親鸞聖人750回大遠忌法要に向けての御門主様の思いがひしひしと伝わってまいりました。

あいにくの雨の中、朝早くから遠い岩内までおいでくださった仏婦会員の皆様大変ご苦労様でした。お蔭様で盛会のうちに終わらせて頂きました。

2年後の35回後志組仏教婦人大会でまたお会い出来ることをお楽しみに！

親鸞聖人 七百五十回 大遠忌法要

浄土真宗を開かれた親鸞聖人は、一二六三（弘長二）年に九十歳でご往生されました。二〇一二（平成二十四）年一月十六日は、宗祖親鸞聖人の七五〇回忌（御正當）にあたります。

本願寺ではご修復を終えた御影堂において、大遠忌法要をお勤めいたします。ご生涯をかけて真実のみ教えを弘められた親鸞聖人のご遺徳を偲ぶとともに、五十年に一度のご勝縁をとともにお迎えいたしましょう。



西本願寺（京都）

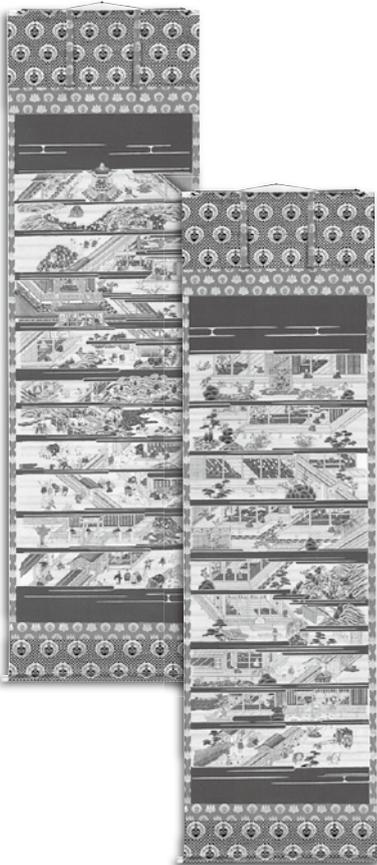
お寺のイロハ④ 御伝鈔と御絵伝

御伝鈔（ごでんせう 詞書）と御絵伝（ごえでん 絵図）の掛け軸は、親鸞聖人のご生涯の行跡を記したもので、報恩講の時に御伝鈔を拝読し、御絵伝をお掛けします。

御伝鈔も御絵伝も本願寺の第三代宗主の覚如上人が聖人の遺徳を讃仰するために作られたもので、元は一つの絵巻物でした。その後、覚如上人の御長男の存覚上人が詞書と絵図を分離させ、それが御伝鈔（上下巻）と御絵伝になりました。

小樽別院では、毎年報恩講の十月十三日に御伝鈔上巻を、十四日に御伝承下巻を本堂で拝読させていただきます。

また、御絵伝は一幅・二幅・三幅・四幅・六幅・八幅などいろいろな形式がありますが、小樽別院では四幅のものを本堂の左余間に掛けさせていただきます。



親鸞聖人御絵伝

別院門徒物故者（平成18年6月1日～平成18年7月31日現在）

本堂修復懇志新規進納者御芳名

（平成18年7月31日現在）

●門徒懇志

金八拾萬円

二丹田英美子

中条 芳郎

小島 利徳

金七拾萬円

大門 治雄

金六拾壹萬円

向井 徹磨

金六拾萬円

佐野 昇

岡 久夫

河野 俊子

佐藤由利子

金四拾萬円

太田 勝

杉村 誠

徳吉 博

大野すみ子

中里 園枝

須川すみ子

松本 節

藤井 キミ

前川 祐子

惣方 テル

内山 和子

元木 輝之

新井田正夫

高木 哲郎

麻生 詔司

塚形 幸也

海野 弘幸

吉田 仁志

今川 昭夫

長谷川博敏

邦 三次郎

堀川 正光

中里 寛光

市川 敏幸

小野 栄蔵

籠戸 宏

横田 正則

菊地 チエ

佐藤 和子

島崎 愛

寺崎 敏夫

福山 ミツ

北村 與八

小林 大祐

宮野 慶治

高橋 和夫

須川 育子

佐藤 求

佐藤 實

松原千代子

玉井誠之助

藤森 節子

日高 昭弘

日和 幸江

鈴木 タケ

實川 信義

●寺院懇志

金壹百六拾萬円

安樂寺

●天井絵特別懇志

金壹百萬円

貴正 政行

●法要懇志

金壹拾萬円

高橋ミサヲ

高橋 幸彦

（敬称略）

その他、分納にて多数の方々よりご進納頂いております。

ご進納有難う

ございました。

物品寄贈者御芳名

境内外用時計一台

福島工務店

屋内用時計一台

辻井富士男

華籠二十枚

仏教婦人会

ご門主様用畳

木下畳店

法物懇志百万円

貴正 政行

戸帳一式

川勝法衣店

庭木二本

三浦 幸子

幕二張

仏教壮年会
(敬称略)

ご寄贈有難うございました。

ご案内

常例布教

毎月7日～11日 午後2時
13日～16日 午後2時

仏教壮年会

毎月6日 午後7時

日曜仏教講座

毎月1回(第3日曜日)
午前9時30分

十九日講

毎月19日 正午(おときあり)

お 晨 朝

毎日 午前6時30分

おつとめ教室

毎月2回(火曜日) 午後2時

お講の例会

- 樹心会 5日 午後7時 於 奥沢説教所
- 唯信講 10日 正 午 於 奥沢説教所
- 彰心会 7日 午後7時 於 若竹説教所
- 無量講 9日 午後6時 於 小樽別院
- 法友会 13日 午後6時 於 新光説教所

仏教婦人会

毎月15日 正午(おときあり)

仏教がやがや会

毎月15日 午後7時

3分間の心のともしび

小樽別院

テレホン法話

24時間
いつでも
どうぞ

TEL 27-1616



編集後記

昨年の「おたる西別院だより 報恩講号」よりご門徒の方に編集委員としてご協力
いただき、皆様によるこんでいただける紙面を目指して発行しております。

ご意見、ご感想をお寄せ下さい。

連絡先

本願寺小樽別院

小樽市若松1丁目4番17号

☎0134-22-0744 FAX 0134-29-4080

みんな 小樽幼稚園 仲良し



～まこと(いのち)の保育を行っています～



当園では、浄土真宗のみ教えに基づき「いのちの大切さ」「自然への感謝」「やさしい心」を育てる保育に努めています。

又、お絵かきや工作などのクラスでの活動の他に、プール遊びや、週に2・3回クラス合同のホールでのリズム遊びなどを通し、異年齢の交流を深めており、年長から年少までみんな仲良く遊んでいます。

是非一度見学にお越し下さい。(年中見学可能です。)

☆**保育時間**→月曜日～金曜日(8:30～14:00/冬期間(12月～3月) 8:30～13:30)

☆**昼食**→お弁当～週2回/給食～週3回(パン食2回/米食1回)

☆**預り保育**→月曜日～金曜日(17:30迄)行います。(15:00迄は無料です/降園バス有)

☆**プール遊び**→年間を通して、週1回温水プール遊びを行っています。(年長のみプール指導有)

☆**英会話**→月2回年長のみ行います。

☆**送迎バス**→ご希望の方は、ご自宅付近まで送迎致します。

☆**主な行事**→花まつり・降誕会・運動会・親子遠足・バス遠足・いも掘り・報恩講・お遊戯会・おもちつきなど。

☆**ならし保育**→満2歳以上、就園未満のお子さんを対象に、火曜日クラスと木曜日クラス(毎週各1回)にて保育を行います。

※詳しくは、入園案内をごらんください。

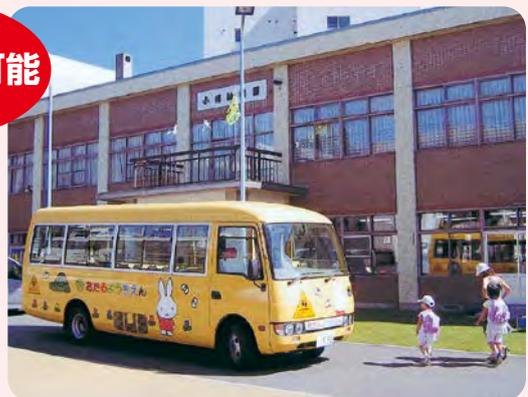
園児募集

途中入園可能

募集園児 3歳児(H14.4.2～H15.4.1生まれ)
4歳児(H13.4.2～H14.4.1生まれ)
5歳児(H12.4.2～H13.4.1生まれ)

願書受付 途中入園受付中です。

※事前に御連絡下さい。



学校法人 小樽龍谷学園

小樽市若松1丁目4番17号

小樽幼稚園 TEL/FAX **0134-22-6536**